

第13回 首都防災ウィーク 講演会

「フェーズフリーパークを考える」

関東大震災は今年で102年を迎え、阪神淡路大震災から31年、東日本大震災から15年を迎えました。昨年は能登半島地震が発生、その被害の大きさは記憶に新しいところです。わが国では地震、風水害などの自然災害が絶えることなく起きています。東京では、近い将来直下型地震の発生が予想されています。

災害への備えとして、日頃からの防災対策は重要性を増していますが、「普段は豊かな機能を保ちながら、いざという時にも役に立つ」日常時と非常時、2つのフェーズを融合的に捉えるフェーズフリーを目指す動きがあります。近年、国や自治体等が、フェーズフリーを社会創りの基本的な政策においてとりあげています。

今回の講演会では、このフェーズフリーを公園緑地において考えてみます。災害が起こった時だけに焦点を当てるだけでなく、日常の暮らしをより豊かにし、地域社会に根ざしたものにするという本来の機能を活かしつつ災害時にも役立つフェーズフリーパークとは何か。

日時
会場

令和7年 入場無料（先着150名）
8月24日(日) 10:00～12:30

都立横網町公園内 東京都慰霊堂 東京都墨田区横網町2-3-25

開会

10:00 主催者挨拶

講演

10:05～11:00 「フェーズフリーとは」

講師:佐藤唯行（一社）フェーズフリー協会 代表理事
プロフィール

社会起業家/フェーズフリーファウンダー。防災を持続可能なビジネスとして多角的に展開。その一つとしてフェーズフリーを発案し世界ではじめて提唱。その推進において根源的な役割を担う。

座談会

11:00～12:10 「フェーズフリーパークを考える」

進行	松崎 元	千葉工業大学創造工学部教授
登壇者	佐藤唯行	（一社）フェーズフリー協会 代表理事
	黒濱綾子	内閣府政策統括官（防災担当）付 参事官（避難支援担当）付
	室橋 智	物林（株）部長
	佐藤留美	NPO birth 事務局長
	大山雅也	西武造園（株）事業部長
	小笠原明子	（公財）東京都公園協会 公園事業部課長

口笛の
調べ

12:10～12:30

演奏:YOKOさん（口笛世界大会2018優勝者）

主催
後援

（公財）東京都慰霊協会 首都防災ウィーク実行委員会
（公社）日本造園学会（一社）日本公園緑地協会（一社）ランドスケープコンサルタンツ協会
（公財）東京都公園協会（一社）東京都造園緑化業協会（公財）都市緑化機構
（公財）都市防災美化協会（一財）日本造園修景協会（一社）フェーズフリー協会
（公財）東京都慰霊協会 TEL：03-3623-1200 <https://tokyoireikyoukai.or.jp>

お問合せ